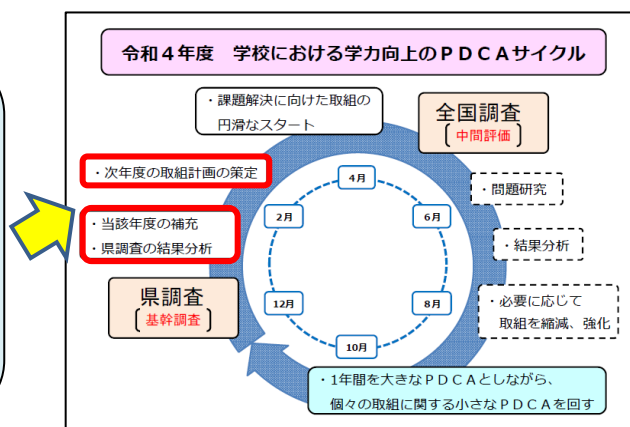




県調査結果を授業改善に向けた取組につなげましょう

令和4年11月30日(水)・12月1日(木)に実施した佐賀県小・中学校学習状況調査については、採点や採点結果のシステム入力等、各学校において円滑に取り組んでいただいているところと思います。SEI-Netの「諸調査集計・分析システム」において、令和5年1月13日(金)からは調査結果をダウンロードができる予定ですので、有効に御活用ください。

県教育委員会では、県調査を基幹調査に位置付け、PDCAサイクルによる学力向上に向けた取組を推進しています。大切なことは、調査結果を分析し、そのことを**年度内の補充的な指導**や**今後の授業改善**につなげて、子どもたちの学力の定着を図ることです。また、調査結果をもとに**次年度の計画を立てる**ことです。基幹調査としての趣旨を踏まえ、今後の取組の充実に向けて積極的に活用していただきますようお願いいたします。



小中連携事業の公開授業 開催中！！

鳥栖市立麓小学校：11月4日(金)

E-MAIL: fumoto-e@education.saga.jp

既習事項をもとに、面積の求め方を説明する授業！

1 研究主題

- 【校区テーマ】 自ら学び続ける児童生徒の育成
- 【学校テーマ】 主体的・対話的で深い学びに向けた授業の実践を通して

2 公開授業の様子



学年： 6年生 算数
 指導者： 江口 賢史郎 先生
 単元名： 円の面積
 めあて： 面積の求め方を考えて、説明しよう

これまでに習った面積の公式を使って面積の求め方を考え、その考え方を説明しましょう。



既習の図形の公式を使って、面積の求め方を考えている様子です。



タブレット端末を用いて、友だちに面積の求め方を説明している様子です。

鳥栖市立鳥栖西中学校：11月4日（金）

E-MAIL：tosunishi-j@education.saga.jp

学習ソフトを活用し、班で考えた
つり合いについて説明する授業！

1 研究主題

【校区テーマ】 自ら学び続ける児童生徒の育成
【学校テーマ】 GIGAスクール構想を基に個別最適な学習と協働的な学習の実現に向けて

2 公開授業の様子



学 級：3年生 理科
指導者：大坪 美紀 先生
単元名：自然界のつながり
めあて：生物どうしのつり合いを説明できるようになる。

肉食動物が減った場合の生物どうしのつり合い、草食動物が減った場合の生物どうしのつり合いについて考えよう。



シミュレーションソフトを使って、班で活動している様子です。



班で考えたものを協力して他の班へ説明している様子です。

小城市立芦刈観瀾校：11月18日（金）

E-MAIL：ashikari-kanran@ogicity.ed.jp

グループでの対話を通し、説得力のある
意見文に高めていく授業！

1 研究主題

【校区テーマ】 主体的・対話的で深い学びを実現し、生きる力を育む小中一貫教育
～小中一貫教育の充実と表現活動を取り入れた学習指導を通して～

2 公開授業の様子



学 年： 8年生 国語
指導者： 中学部：森崎 貴広 先生
小学部：米田 純 先生（ゲストティーチャー）
単元名： 根拠を吟味して書こう
めあて： 根拠を吟味して、説得力を確かめよう。

説得力を高める根拠を吟味して書きましょう。



意見文をグッドモデルとバッドモデルと2つ提示し、吟味する観点を示している様子です。



グループをつくり、根拠について吟味をしている様子です。

神埼市立脊振小学校：11月18日（金）

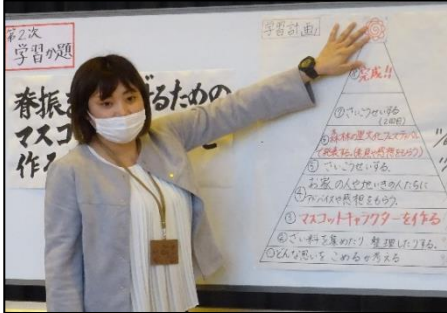
E-MAIL: sefuri-e@education.saga.jp

思考ツールを用いて、協働的な学びを実現する授業！

1 研究主題

- 【校区テーマ】 児童・生徒の“学び”をつなぐ、学習指導の在り方
【学校テーマ】 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりの工夫を通して

2 公開授業の様子



- 学年： 3年生 総合的な学習の時間
指導者： 古賀 絢香 先生
単元名： じまんの背振をもりあげよう
めあて： 地域の人たちのアンケートをもとに背振のマスコットキャラクターをさらによくしよう！

背振をもりあげるために、背振のマスコットキャラクターをもっとよくしましょう。



事前のアンケートをもとに、思考ツールを使ってグループでまとめている様子です。



本時で学んだことを確認し、「振り返りループリック」に記入している様子です。

佐賀市立富士中学校：12月9日（金）

E-MAIL: fuji-j@education.saga.jp

2つの視点を関連付けながら、意見文を書く授業！

1 研究主題

- 【校区テーマ】 自ら課題を発見し、その解決に向けて主体的に学ぶ態度の育成
【学校テーマ】 主体的で対話的な学びを導く授業づくり～「話し合う」活動を通して～

2 公開授業の様子



- 学年： 1年生 社会（地理的分野）
指導者： 片渕 智史 先生
単元名： 北アメリカ州
めあて： アメリカは今後どのように発展していくだろうか、考え判断できる

アメリカは今後どのように発展していくのか、2つの視点を関連付けて、自分の考えを書きましょう。



同じ視点や別の視点を選んだ友だちと意見交流をしている様子です。



自分が書いた意見文をもとに、友だちと交流している様子です。

吉野ヶ里町立東脊振中学校：12月9日（金）

E-MAIL: higashisefuri-j@education.saga.jp

単元を貫く問いを意識しながら、
調べ発見していく授業！

1 研究主題

- 【研究テーマ】 小中連携による基礎学力を身につけ、かつ主体的に学ぶ児童生徒の育成
【学校テーマ】 基礎学力の定着と、学習マネジメント力を高める指導方法の工夫

2 公開授業の様子



学 年： 2年生 理科
指導者： 中尾 裕二 先生（T1）、堤 義隆 先生（T2）
単元名： 電流とその利用・電圧と電流の関係
めあて： 電熱線の電圧と電流にはどのような関係があるか調べよう。

「電源装置」「電圧計」「スイッチ」「電流計」の4つの回路図を班で考えてみよう。



電圧計と電流計の目盛りを読み取り、データを打ち込みながらグラフにしている様子です。



班活動中に、電熱線が熱くなるので、触れないように注意しながらアドバイスをしている様子です。

「令和4年度学力向上の充実に向けた研修会」について

「令和4年度学力向上の充実に向けた研修会」をオンデマンドで配信する予定にしています。基幹調査としての県調査の結果からみられた成果や課題、改善に向けた取組の説明を御視聴いただき、今後の各学校における学力向上に向けた取組の推進にお役立てください。

【配信期間】 令和5年2月上旬～令和5年3月下旬（予定）

【内 容】 ○県調査の結果について ○学力向上に関する取組について
※詳細については、各学校に送付しています実施要領を御覧ください。なお、視聴方法等につきましては、後日お知らせします。

県調査結果を有効に
役立てましょう！



「学力向上だより」についての感想などをお聞かせください。

「第〇号のあの記事が参考になった」、「こういった内容を取り上げてほしい」など、先生方の感想や御意見をぜひお聞かせください。お待ちしております。

また、「私の取組紹介」のコーナーでは、先生方の実践や授業アイデアを随時募集しています。自薦、他薦は問いません。どうぞお気軽に！

どちらも次のアドレスまでお寄せください。 【アドレス】 gakuryoku-k@pref.saga.lg.jp

